

『しまの宝』

第1号 R2. 4.7発行

文責：校長 日高洋子

新学期が始まりました🌸

始業式前に、職員の着任、転入児童生徒の紹介をすませて、令和2年度の始業式を行いました。以下式辞です。

「さあ、新学期が始まります。新しい気持ちで、令和2年度を迎えましょう。」

皆さんも、そんな気持だったと思いますが、春休み期間中、世の中の環境が大きく変化しました。新型コロナウイルス感染症の影響です。

残念ながら、この久賀小中学校もこれまで通りの新学期とは行かなくなりました。

皆さんも、知っているとおり、新型コロナウイルス感染症は人から人にうつってしまう病気です。この病気は世界中に広がっていて、8月から東京で開催予定だった、オリンピックも来年に延期されるほどになりました。

この久賀小中学校は、他の学校とは違って、日本のあちこちから、皆さんの仲間が集まってくる学校です。本来なら、今日の始業式には、あと6名の仲間が出席し、午後からは2名の入学生徒を迎えるはずでした。

しかし、この病気が今の段階で終わりが予想できないため、感染が久賀島に広がらないこと、皆さんや、島の人たちの命を守ることを考えて、久賀島以外からくる仲間は今日の学校の始まりには出席できなくなりました。とても、残念です。

ですが、感染の恐れがないと分かったところで、また、たくさんの仲間と勉強や体験ができるようになると思いますので、今日、出席の5名で、令和2年度のスタートを切ろうと思います。

さて、久賀小中学校の校訓は「明るく誠実で逞しい人間」です。とても力強く、皆さんがどんな人になってほしいかという願いがわかる校訓です。

皆さんの「なりたい自分」のベースが、この「明るく誠実で逞しい人間」であればいいと思います。先生方は全員、皆さんがこの校訓の人間になってほしいと願って、一緒に頑張っていけます。

この「明るく誠実で逞しい人間」になるために、皆さんに心にとめて、この1年過ごしてほしい言葉があります。それは、「志と行動で未来を拓く」という言葉です。これは、皆さんが学校生活を送る上での目標です。先生方は、どんなときも、この目標をもとに皆さんの学校生活を応援します。また、もう一つ、「敢為の精神」という言葉を紹介합니다。

「敢為」というのは、「ダメだ、無理だ、と、思っても、それでも頑張ってみよう、と行動する勇気」のことです。誰でも、難しいことには自信がないし、失敗するかもしれないので、やりたくありません。でも、失敗してもいいじゃないですか、やってみましょう。ここでは、誰も笑わないし、文句を言ったりしません。ただし、行き当たりばったりの無計画での失敗は、敢為の精神とはかけ離れます。難しいことに挑戦するときは、これでもかという準備をして、精一杯、丁寧にやりましょう。この、頑張った時間が自分を大きく成長させるのです。できた、できなかったは、結果でしかありません。結果だけでは、成長できません。

皆さんのこの1年の目標である「志と行動で未来を拓く」はこの「敢為の精神」で取り組んでほしいと思います。

この大変な時期にこそ、「敢為の精神」で乗り切っていきましょう。

新型コロナウイルス感染予防のため、感染が確認してから、久賀に来る予定になっている児童生徒が7名います。久賀島の皆様のご理解と、ご協力をお願いいたします。2週間の自宅観察後、あらためて、来島ができるかどうかを確認し、来島する予定です。よろしく願いいたします。

新しく着任しました！ よろしくお願ひいたします

校長（小中兼務）：日高洋子（教育委員会から）
小学校教頭：夏井健吾（岐宿小から）
小学校教諭：山下 舞（大村市立鈴田小から）
養護教諭（小中兼務）：橋本富美子（緑丘小から）
事務職員：大川理恵子
中学校教諭（社会）：吉川 弘一（翁頭中から）
中学校講師（音楽）：松島里央（7月まで）

※田口なつみ先生の産休代替講師になります。

新しく「しまの宝」になりました！

家族留学で新しく来島した3名の児童生徒です。
よろしくお願ひいたします。

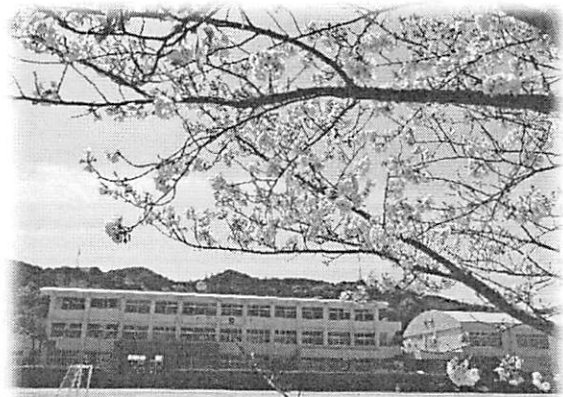
- ① 狩野琉嘉（かのうるか）小6：群馬県から
- ② 狩野潤奈（かのうな）中1：群馬県から
※2人は姉弟です。
- ③ 藤田澄花（ふじた すみか）中3：香川県から

家族で久賀島に来ています。始業式の当日は、緊張した面持ちでしたが、すぐにお互いがうち解けて、笑顔になりました。家族留学2年目の岩野侑都君と唯一の久賀出身の大櫛優樹君がいろいろお世話をしてくれました。頼りになる2人です。

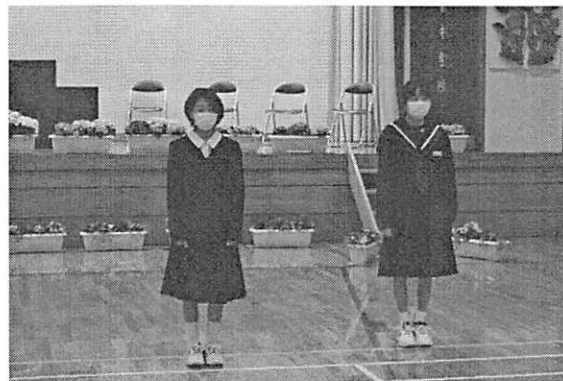


琉嘉君と侑都君です。すぐに仲良しになりました！グラウンドの桜が見事に咲く中、先生から写真を撮っていただきました。天気も良くて、2人の表情がとても明るく、楽しそうでした。これから、いろいろな行事に一生懸命取り組んで、大きく成長してくれることでしょう。楽しみです。

始業式は久賀小中学校の桜が美しい1日でした



中学生は小学生の手本として、少し緊張している様子でしたが、さすが中学生。新学期の清掃活動も率先して行い、黙々と学校をきれいにしてくれました。素晴らしい取り組みと態度で、本当に頼もしいです。



2人はちょっと緊張気味。
でも、島の温かさに触れていくうちに、久賀でグンと伸びるでしょう。
右が澄花さん、左が潤奈さんです。



優樹君は新しい先生方へのあいさつをしてくれました。春休みに一人登校して、あいさつの練習をしていていました。ありがとう。堂々としたあいさつに学校の「顔」になって大いに活躍してくれることでしょう。期待しています。

1年間よろしくお願ひします。